No.116

2005.4.1~4.30

ーク日間デー

本体 配本日 1600円 05.3.25 Fax注键 長田 哲也 1600円 松野 05.1.25 裏(別紙)を 植草 某一 1400円 05.3.25 22 ざらんください 植草 其一 1400円 20 05 3 25 植草 甚 1400円 05.3.25 24 1600円 05.2.25 仕事をしなければ、自分はみつからない。 三浦 展 池内 2200円 04.12.20 西村 佳哲 1900円 03.9.30 エンツェンスベルガー 1600円 00823 2200円 05.2.28 15 2000円 ペルッツ 05323 齋藤 公江 1900円 0545 New 祥明 05.3.31 1500円 New 弘子 1600円 05.1.28 11 植草 1400円 05 4 25 New シネマディクトJの映画散歩 アメリカ編 植草 其一 1400円 05 4 25 New 植草 甚 1400円 05.4.25 New 18 女性のための「食べもの屋」開業術 勝身 利子 1600円 05.1.24 13 27 1650円 85.3月 葉祥明 1500円 04.1.30 16



人生の特別な一瞬

がんは誰が治すのか

ジャズ・ファンの手帖

自分の仕事をつくる

普及版 数の悪魔

最後の審判の巨匠

スローな手づくり調味料

アメリカ小説を読んでみよう

モリスの愛した村

ジャズの十月革命

19 考える練習をしよう

20 ヒーリング・キャット

20 月と菓子パン

10 メディア異人列伝

13 リトル・ツリー

サスペンス映画の研究

考えてみれば不思議なこと

ぼくの大好きな外国の漫画家たち

9229

8

12

15

16

4/23[出入新館K's Cinema **グ28**(土)~渋谷Uplink Factory 64(土)~大阪シネ・マーウオ 名古屋 シネマテーク 7月~ 広島 横川三齐マ 他 さらにくかしい情報は http://www.littlebinds.net

映画 Little Birds」經

1800円

石田 千

4/28配本

26

井/建陽(かたい・たけはる) 閣 本体 1600円

ISBN 4-7949-6666-0

TBS系「ニュース23」やテレビ朝日系「ニュースステーショ ン」等の現地・中継レポートで、知られるジャーナリスト、 編井健陽氏の監督作品「Little Birds~ 行ク戦火の家族たちへ』がただいま東京を皮切りに 順次公開中。テレビ、新聞の報道だけでは見えてこな いイラクの人々の日常、戦時下の現実、家族たちの 悲しみが胸に迫る必見作です。この本は、監督自身 によるフォト&レポートが詰まった大家の映画がド!



本をデーマにした知られざる名作、使作を書物の達人 が発掘したアンソロジー!「この集成にあて、書物 と人生の深く楽しく時には不可思議な関わりまい について実感にていただければ幸いである」 (編者 紀田順一郎氏の本書解説より)

これがらてる本

SA 角田光代『しあかせのかだん』 永沢光雄『声をなくして』 芝山幹郎『大リーク"二階席回

介護支援研究会編『ケアマネジャー基本向Bを205版。【上】(下) 山路和広『フライング・ブックス』 植草甚ースクラップ・ブックシリース・1回1820

6月1月イーリイ『大尉のいの(し神り』へ副文社ミオリ 田中正明編『柳田園男の絵葉書』 斎藤贵男、沢田竜夫編『治安国家、拒否宣言』(仮) 斎藤清二『「健康によい」とはどういうことかる 仲正昌樹でなぜ「話」は通じないのかる 小池滋編 『蘇道愛[日本篇]』

『J.C. 村中ワの下町を食べる日 大原列本学! 園文社出版編『京都で"学ぶる 植草を一スクラップ・ブックシリース"

新雄

★麺がなる縁をたどって今回は東京·新宿から西へ 京王線時息の停まるS駅で降り、ビルのり階、 K書店S店へ向かう。数日前 ここの Mthから 『カアマネジャー基本問題集』上下巻 今年の版の 申し込み数とうしようか、とご相談のお電話があ った。(そうです、小社の新刊画と本は原則指定配本 お申込み割なのです。期日までにご返信頂いた お店に配本いたしますので"ピラを"お忘れなく!!) で、部数のご相談がてら、この原稿のネタも貰かう と、のこのこ出かける。小紙の「麺食い」もずと 読んでくださっていたMさんからは以前、「私は 麺といえばうどんですね!」と聞いていた。 仕事を持つ主婦でもあるMさんちの冷蔵庫には うどんは絶対の常構品である上に、ひととかり 食事をとったあとごもうどんなら別腹、2玉~ 3五は軽くいけます、とおりしかる前金かりのうじん好きたい。書店員としての仕事をは

なべ料理のまとにうどん 210年を越える。当初は今の S店で表演書も担当、語学、 洋書理工、ビジャス書も経験 別の支店で"店長職もやり、 現在は写店に戻り、人文社会

(法律経済合む)、資格など専門書の棚まちで本以 上担当する。その棚への目配りで出版社営業 に一目あかれる存在なのだ。1つ上の階ででミニラとん 付きの昼見食をついまながらお話を聞く。である お作まいもご実家も京王線、南平(みなみだいら)。 同じ治線にお気にかりのうどん屋があり、家族のる みで出かけている。「平山城社公園に昔から行ってる 店があるんですよ」と、その場でさらさらと駅からの 路地図を書いてくれる。そういえば前号のSthも しきなりお店の地図を書いてくれたっけ…

夏京王線、平山城社公園駅の改札を出て目の 前のロータリーの先の道を抜け、北野街道に出たら 古へ曲でちゃりか。「野猿」(やえん)という店名。このあたりの地元の人なに愛用されているそうで 関東風なので味は濃いめとのこと。

> ろいうに温かいうじん、ざるうどん等もあるか、 ●鍋焼きラビル800円、鳥のラビスすま豆食 1200円などが特にあすすめ。鍋焼き800円は 空い!「具は、海老天、鶏、野菜…だったかな。 ランチは井プラスペで800円、カツとかカレー、 イカ天もありますよ」店の間取り、テーブル、レジの位 置お、解説しながら「なんでこんなの書いて るんだろう」と突然我にかえるMさん。定休日は 水曜、10:00~20:00 営業。 K書店ではなく、 うどんの「野猿」の話。興味ある方せらしらど。 K書店、MILOの棚については人文書の関係者 はご存知のとおり、必見なのでできれば、月・木 のMせん公休日を避けてか出かけください。 相で2回転以上重いている専門書の傾向さ 折なにつかみながら、それに合う新刊が出ると 着東に売り伸し、定番、基本図書の目配りも気らな い。「やっぱり専門書が一番楽しい!」というMth うじんは恋は、棚づくりは繊細…と、どちらの アーマも熱く語ってくださってありかとうございます! 【文章·取材 営業部 高橋干代】